

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
1	12月12日	<p>設備設計事務所 設備担当主任技術者の資格につきまして、公告、募集要領書、業務委託特記仕様書の3つの書類の中で、主任担当技術者を再委託する場合の設備担当主任技術者の要件が異なっているように見受けられますが、建築設備（電気・機械）担当技術者の資格要件は、設備設計一級建築士、建築設備士又は公共工事の設計経験が5年以上であることよろしいでしょうか？</p> <p>募集要領の5ページ（3）業務の再委託に再委託事務所における設計者は一級建築士の資格を有している必要があります件は、構造設計者のみが該当するという認識でよろしいでしょうか？</p>	<p>建築設備（電気・機械）担当技術者の資格要件は、設備設計一級建築士、建築設備士又は公共工事の設計経験が5年以上であることです。</p> <p>構造・積算・建築設備（電気・機械）を再委託する場合は、募集要領8（1）①カの要件を満たす必要があります。8（1）①1者単独、②設計共同体で要件を満たした上で再委託する場合は（3）の要件を満たす必要があります。</p>
2	12月12日	<p>耐震診断表には意匠図、構造図、計算書が無いと記載ございますが、耐震診断結果がございましたので、今回の耐震診断を行われました際に既存構造図を新たに作図された形でございましょうか？（既存構造図がないと耐震診断表の数値が算出できないと存じますので）</p> <p>またその構造図の情報をご提供をいただくことはできますでしょうか？既存の耐震壁位置や梁の情報を知りたく存じます。</p>	<p>耐震診断時に平面図、軸組図を作図しています。</p> <p>事務局ホームページ「関連資料 4. 耐震診断報告書（抜粋）」に掲載します。 https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41065a/starhouse.html</p>
3	12月12日	<p>特記仕様書に補強設計設定の記載がございませんが、耐震補強設計を行う際の補強目標設定はございますでしょうか？（Is値0.7以上確保等）</p>	<p>詳細は設計業務委託で検討しますが、補強する場合の目安は耐震診断表Iso1（県）の値と考えています。</p>
4	12月12日	<p>業務委託特記仕様書には既存図の作図（意匠・構造・設備）はございませんが、福島県土木部建築住宅課様の方で作図されております既存図面を業務開始時にご提供いただける形でございましょうか？</p>	<p>設計業務委託に現況図（意匠・設備）の作図は含みます（当初設計時、改修時の図面及びCADデータはありません）。</p>
5	12月15日	<p>現在お住まいの方につきまして、どの階のどの住戸にお住まいかご提示いただくことは可能でございましょうか？</p> <p>基本構想を拝見いたしますと、現在お住まいの方の住まいの場所は元場所にお戻りになる、又は、別の場所へ移動という選択肢があるように見受けられましたが、その点につきまして制限はない形でございましょうか？</p>	<p>基本構想P7図のとおりです（南面を表示しています）。</p> <p>基本構想P12に記載のとおりです。</p>

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
6	12月15日	また、現在お住いの方が新しく改修されたお部屋で住まわれます際に、現在の間取りからの変更は可能な形でございましょうか？（現在2DK→1DKに改修等）現在お住いの方の生活スタイルがございしますので、間取り変更の自由度につきましてお考えをご教示いただければと存じます。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
7	12月15日	主要業務実績（様式2）につきまして、募集要領7ページでは事務所名等は非表示とし…と記載ございますが、具体的には提出者は様式2を提出する際に、最下段の“事務所名”、“所在地”、“代表者名”、“一級事務所登録”部分を未記入で提出する形でよろしいでしょうか？業務実績を証明する契約書の写しの事務所名は上記名称等は分かる形で提出しても差支えない形でございましょうか？	様式2はすべて記載してください。審査の際は事務局で非表示として提示します。
8	12月15日	提出書類作成説明書1ページ目の1（3）①③に土木担当主任技術者等の文言が見受けられますが、募集要領や業務委託特記仕様書や様式3-1-2には土木担当者の配置要件がございませんので、募集要領や業務委託特記仕様書を正としてよろしいでしょうか？（土木担当者の配置は不要）	貴見のとおりです。
9	12月15日	提出書類作成説明書1ページ目の1（4）②に再委託事務所の一級建築士事務所登録通知書の写し又は登録証明書の添付につきまして、積算事務所を再委託する場合は不要という形でよろしいでしょうか？（募集要領6ページ目に記載事項の通り）	要件としては1級建築士事務所の登録を求めています。登録されている事務所に再委託する場合は添付してください。
10	12月15日	耐震診断表の内容を拝見しますと、使用履歴38年という記載がございますので、こちらは1997年に行われた耐震診断書となりますでしょうか？ 仮1997年に耐震診断が行われました際に、耐震補強は一度なされた形でございましょうか？ また、本業務で現行基準に合わせて再度耐震診断を行う必要はございますでしょうか？	平成9年に耐震診断を実施してます。 補強はしていません。 再度、耐震診断を実施する予定はありません。
11	12月15日	業務委託特記仕様書の4ページ目に機械設備（昇降機を含む）と記載ございますが、新設昇降機を設置することが本業務の必要条件となっておりますでしょうか？ また既存建物に新たに建物を増築することは提案の中に含めることは可能でございましょうか？	条件や提案内容については基本構想、募集要領を御確認ください。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
12	12月17日	<p>12月16日の質疑ご回答書の1（質問日12月12日）につきまして再度ご質問させていただきます。</p> <p>具体的に参加する際の構成員を記載をさせていただきます。</p> <p>下記の内容で参加条件を満たしていると考えてよろしいでしょうか？</p> <p>■単独企業にて参加（8参加資格等）</p> <p>（1）①1者単独ア～カの要件を全て満たす）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理技術者：参加企業より1名配置（資格：一級建築士） ・意匠担当技術者：参加企業より1名配置（資格：一級建築士） ・構造担当技術者：業務の再委託企業より1名配置（資格：構造設計一級建築士） ・積算担当技術者：業務の再委託企業より1名配置（建築積算士又は公共工事の積算経験が5年以上） ・建築設備（電気・機械）担当技術者：業務の再委託企業より1名配置（設備設計一級建築士、建築設備士又は公共工事の設計経験が5年以上であること） <p>※設備設計一級建築士又は建設設備士又は公共工事の設計経験が5年以上であることという読み替えでよろしいでしょうか？</p> <p>※電気と機械を1名の建築設備士で兼務することは可能でございましょうか？</p> <p>※上記構成員で参加の場合、再委託する建築設備（電気・機械）担当者は一級建築士の資格は不要と考えてよろしいでしょうか？</p>	<p>参加資格等については、募集要領8の要件を満たす必要があります。</p> <p>各分野の担当技術者の資格要件は8（1）①カのとおりですが、再委託する場合、その担当者が所属する設計事務所は、8（3）の要件を満たす必要があります。</p> <p>例えば、建築設備（電気・機械）の担当技術者を再委託する場合、その担当者は8（1）ア～エの資格要件を満たす設計事務所に所属する設備設計一級建築士、建築設備士又は公共工事の設計経験が5年以上の者であることが要件となります。</p> <p>※番号1の回答及び上記のとおりです。</p> <p>※募集要領8（1）カに記載のとおり、建築設備（電気・機械）の担当技術者は1名以上ですので兼務可能ですが、公共工事の設計経験が5年以上の者を担当とする場合、電気5年以上、機械5年以上の両方の設計経験が必要です。</p> <p>※番号1の回答及び上記のとおりです。</p>
13	12月17日	<p>8参加資格等（1）資格要件 ①1者単独に関してですが①のア～エを満たした上で、当方は1級建築士が2名在籍しており、1名が管理技術者、もう1名が意匠担当技術者であれば構造担当技術者、積算担当技術者、建築設備担当技術者は別の設計事務所に再委託し1者単独での参加が可能という考えで問題ないでしょうか？</p> <p>その際に再委託先の技術者（構造・設備・積算）は別の参加者の再委託先と重複になっても問題ないでしょうか？</p>	<p>番号12の回答のとおりです。</p> <p>募集要領8のとおり、再委託先の重複については規定していません。</p>
14	12月18日	<p>構造、設備（機械・電気）、積算の担当技術者が所属する設計事務所は複数の参加者の協力事務所として重複することは可能でしょうか？</p> <p>可能であれば回答予定日とされている26日（金）より前にご回答お願いできれば幸いです（資料作成準備のため）</p>	<p>番号13の回答のとおりです。</p>

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
15	12月19日	公共工事の設計経験（積算経験）5年以上の考え方を教えてください。また、添付する書類を教えてください。	電気、機械、積算の分野ごとに公共工事（国、都道府県、市区町村と契約したもの）の設計委託期間を合計した期間が5年以上です。 期間や担当したことがわかる契約関係書類を添付してください。
16	12月22日	技術提案書提出方法について、提出締切日の当日持ち込みは可能でしょうか。	募集要領12（2）の方法により提出してください。
17	12月22日	募集要領8(1)①オ、カ及び提出書類作成説明書1(3)及び様式3-1-1と様式3-1-2において、「主任技術者」「担当技術者」の言葉が混在しておりますが、様式3-1-1及び様式3-1-2の主任技術者1及び主任技術者2の欄に記載する「主任技術者」が、募集要領8(1)①カの要件を満たせばよいということでしょうか。	貴見のとおりです。
18	12月22日	業務報告書(様式8)について、提出書類作成説明書1(9)には令和8年2月4日以降に従事する業務とありますが、(様式8)※1には令和7年12月18日以降に従事している業務とあります。どちらを正とすればよろしいでしょうか。	提出書類作成説明書を正とし、様式8のデータを修正します。
19	12月22日	様式2や様式3-1-1、様式3-1-2、様式3-2に記載する業務実績は、設計業務が完了したものといった制限はありますか。	各様式のとおり、完了していない実績は完了予定日を記載してください。
20	12月22日	様式3-2の再委託事務所の担当技術者欄ですが、再委託事務所から主任技術者を出す場合は様式3-1-1や様式3-1-2と同じ内容になりますが、それでよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
21	12月22日	基本構想13Pに「給水方式変更」とありますが、具体的な方式の想定があればご教示ください。提案による場合、県としての生活継続（LCP）についての方針があればご教示ください。	現在は高架水槽方式です。 御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。 入居者の生活に配慮し影響は最小限とすることとしています。
22	12月22日	1号棟と2号棟の建築基準法上の敷地は一体でしょうか、別でしょうか。また、一団地認定を受けているといったことはありますか。	一団地認定の記録はありません。
23	12月22日	駐車場や駐輪場は整備する必要がありますか。ある場合、想定台数はありますか。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
24	12月22日	既存建物について、確認済証及び検査済証はありますか。ある場合ご提示いただけますか。	計画通知関係書類は残存しておりません。
25	12月22日	基礎形式について情報はございますか。ある場合、資料をご提示いただけますか。	質問4の回答のとおりです。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
26	12月22日	耐震診断時に部材断面寸法と配筋等は調査されていますか。調査されている場合、資料をご提示いただけますか。	当初図面が無いことから、建設当時の建築基準法最低基準に準拠しているものとして診断しています。
27	12月22日	今回の業務委託特記仕様書の構造補強設計業務につきまして確認となります。現在2017年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針が最新版の基準となると存じますが、その場合1997年当時の耐震診断書内容基準が2017年の耐震診断基準が異なる形と存じますが、最新の耐震診断基準に基づいて補強設計を行います場合、耐震診断を再度行う必要があると存じますがいかがでございでしょうか？ また、本プロポーザルにおける補強計画案の提案につきましては、現行法規基準に基づいて行う形でよろしいでしょうか	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
28	12月22日	要領8-(1)-②-クには「構成員は、本プロポーザルにおいて、①の参加者又は他の設計共同体の構成員となっていないこと。」と記載があり、かつ8-(3)には「この再委託事務所は、(1)-①-ア～エの資格要件を満たす必要がありますが、本プロポーザルの参加者にはなれないこととします。」とありますが、再委託事務所が別の参加者の再委託事務所と重複していても差支えはないでしょうか。	質問13の回答のとおりです。
29	12月22日	再委託先は契約締結後に変更や追加が認められますか。(例えばランドスケープデザイナーや構造耐震改修アドバイザーへの再委託、等)	募集要領21④に記載のとおりです。
30	12月22日	単独の一者もしくは設計共同体の代表構成員に所属する主任技術者(意匠)が、契約締結日までの期間において、新たに一級建築士事務所を開設した場合、当該事務所を新たに設計共同体に加えるなどの名義変更は可能でしょうか。	不可です。
31	12月22日	「県営住宅屋外環境カルテ/配置図」と「定期調査報告書」で1号棟と2号棟の表記が異なるがどちらが正でしょうか。	定期調査報告書の図面が正です(東の棟が1号棟、西の棟が2号棟)。
32	12月22日	耐震補強設計は業務に含まれていないと考えて宜しいでしょうか。(特記仕様書P13のb. 建築(構造)の図面及び構造計算に○印無し)のため。)	「建築関係設計業務委託特記仕様書(案)」は参考資料です。 このため、状況に応じて業務委託の内容を変更することを想定しています。
33	12月22日	特記仕様書P18の「活用事業概要版、活用事業詳細版、事業計画調書」はどのような内容の成果物でしょうか。	「建築関係設計業務委託特記仕様書(案)」は参考資料です。 例として、活用事業の目的、背景、現状と課題、内容、効果(評価指標)、スケジュール等について、根拠資料(データ等)を基に作成する資料です。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
34	12月22日	当該住宅の耐震診断結果につきまして、1号棟・2号棟ともに二次診断による耐震性判定結果として、Iso（防）0.60ではOK、Iso（県）0.75ではNGとなっています。今回対象は公営住宅の改修ですが、指標とすべきIso値は0.60、0.75のどちらを採用して耐震改修の方向性を判断すべきですか？	募集要領6（3）②を鑑み、補強を提案される場合の指標の目安は質問3の回答のとおりです。
35	12月22日	また、住宅以外の用途導入を検討するに際して、Iso（県）0.75をクリアしなければならない用途として県が定めているものがあれば教えてください。	住宅以外の用途で活用する場合、目的外使用となりますので、用途は住宅のまま同じ指標です。
36	12月22日	住宅棟の正確な配置及び各棟の正確な平面図があればご提示ください。現在公開されている資料が現状と異なっています。また、図面によって1号棟、2号棟の配置が東西逆になっています。	質問4の回答のとおりです。 質問31の回答のとおりです。
37	12月22日	1住戸当たりの面積は、現状維持しなければならないでしょうか。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
38	12月22日	増築する提案は可能でしょうか。	質問11の回答のとおりです。
39	12月22日	民間活用事業について、P.13に公営住宅部分以外の管理は「県直営」とありますが、P.14のように県所有の下で実際の管理運営を民間事業者が担う事業形態を含むと考えて良いでしょうか。	基本構想P13の■管理は建築物の維持管理と入退去事務のことです。
40	12月22日	参考資料の「建築関係設計業務委託特記仕様書(案)」の6-1.管理技術者の資格要件および6-2.担当技術者の資格要件において、「建築士については、建築士法第22条の2の講習の課程を修了した者とする」とありますが、一級建築士資格取得後3年経過していない場合、当該講習の受講は必要要件ではないと考えてよろしいでしょうか。	「建築関係設計業務委託特記仕様書(案)」は参考資料です。
41	12月22日	担当技術者（電気設備、機舎設備及び構造）の所属する協力事務所の応募重複は可能でしょうか。	質問13の回答のとおりです。
42	12月22日	敷地周辺地図および既存団地の基本図（平面/立面/断面図を含む）CADデータをご提供いただくことは可能でしょうか。	質問4の回答のとおりです。
43	12月22日	技術提案書について、『総合的に評価』とございますが各項目についての配点がございましたら教えていただけますでしょうか。ない場合は均等に評価されるものと考えてよろしいでしょうか。	評価項目（1）～（5）を総合的に評価します。
44	12月22日	敷地内もしくは敷地近郊の地盤調査情報がございましたら、ご提供いただけますでしょうか。	提供できる資料は公表資料となります。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
45	12月22日	建物の基礎や梁の仕様が分かる断面リストがございましたら、ご提供いただけますでしょうか。	質問4の回答のとおりです。
46	12月22日	敷地内の工作物（駐輪場の屋根や遊具等）は移設や撤去を含む新たな提案も可能でしょうか。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
47	12月22日	敷地内の電柱及び引込柱の移設は提案可能でしょうか。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
48	12月22日	敷地内の受水槽の移設は提案可能でしょうか。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
49	12月22日	敷地境界に設置されているフェンスについても提案可能と考えてよろしいでしょうか。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
50	12月22日	敷地北側の隣地との境界について状況の分かる写真等についてご提供いただけますでしょうか。	提供できる資料は公表資料となります。
51	12月22日	中性化の調査は行っていますでしょうか。 行っている場合、調査の結果についてご提供いただけますでしょうか。 行っていない場合、今回の改修に合わせて実施する予定はありますでしょうか。	基本構想等のとおり、設計業務委託で実施します。
52	12月22日	コア抜き試験など、コンクリート強度に関する調査は行っておりますでしょうか。 行っている場合、調査の結果についてご提供いただけますでしょうか。 行っていない場合、今回の改修に合わせて実施する予定はありますでしょうか。	基本構想等のとおり、設計業務委託で実施します。
53	12月22日	鉄筋探査など、配筋に関する調査は行っておりますでしょうか。 行っている場合、調査の結果についてご提供いただけますでしょうか。 行っていない場合、今回の改修に合わせて実施する予定はありますでしょうか。	設計業務委託で実施を検討します。
54	12月22日	設計委託料の総額の限度額を教えてください。基本構想にある25,000千円と考えてよろしいでしょうか。	設計委託費に関する御質問にはお答えできません。
55	12月22日	「設計委託料は福島県が定める算定方式により算出」とありますが、特記仕様書の追加業務にある「活用事業スキームの構築」の算定方式を教えてください。	業務内容に応じて見積り等により算定します。
56	12月22日	技術提案書は、持参での提出は認められますか。	質問16の回答のとおりです。
57	12月22日	平面図・軸組図を確認しましたが、小梁が示されていないように思われます。小梁の正しい位置がわかる設計図書（意匠図、構造図、計算書）を共有していただくことは可能でしょうか。	質問4の回答のとおりです。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
58	12月22日	すでに行われた耐震診断報告書について、抜粋でなく、すべて共有いただけますでしょうか。	提供できる資料は公表資料となります。
59	12月22日	すでに行われた耐震診断では、これに基づく補強が計画されているのでしょうか。	日本防災協会の基準を満たしていることから補強の計画はありません。
60	12月22日	基礎構造について、長期および地震時の検討は、今回のプロポーザルでの対象と考えてよろしいでしょうか。	提供できる資料は公表資料となります。
61	12月22日	地盤調査のデータがございましたら、ご共有いただけますでしょうか。	質問44の回答のとおりです。
62	12月22日	地盤の液状化について、配慮が必要かご教示いただけますでしょうか。	過去の地震において当該敷地の地盤の液状化の記録は無く、配慮が必要とは考えていません。
63	12月22日	耐震診断は2次診断でよろしいでしょうか。3次診断の必要はないでしょうか。	公表資料は二次診断です。 御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
64	12月22日	スターハウスの特性から、地震時の加力方向はX, Y2方向のみならず、角度をもった加力の検討が必要でしょうか。	提供できる資料は公表資料となります。
65	12月22日	1階の階段室について、階段前にダストシュートと同様に壁が設けられているように見受けられますが、壁内は設備配管などが納められているのでしょうか。	現地確認した結果、設備配管等は確認でした。設備配管等は無いものとして提案してください。
66	12月22日	以下のようにありますが、「主要用途を住宅」というのは 具体的にどのような割合をイメージしていますか。 ==== ①団地の歴史的価値を踏まえ、主要用途を住宅としたまま、新たな機能を加える等により継続活用し、国の登録有形文化財としても両立できる計画の提案 =====	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。 イメージの例は基本構想P12に記載したとおりです。
67	12月22日	特別経費について、外壁塗材アスベスト含有調査のみ計上されております。内部の塗材又は内装材については、アスベストが含有されていないため調査を行わないとの認識でよろしいでしょうか。	現時点では、外壁塗材アスベスト含有調査のみとしています。必要に応じ調査箇所は追加変更します。
68	12月22日	積算担当技術者の要件に「公共工事の積算経験が5年以上」とありますが、前に勤めていた事務所での経験も算入してよろしいでしょうか。またその際は業務実績を証明する書類が必要でしょうか。 (例) 前事務所から発行された業務実績書など	積算経験の算定は現在所属する事務所における経験に限定されます。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
69	12月22日	「建築士法に基づかない積算業務を再委託する場合は、建築士事務所の登録を求めません」とありますが、法人でなく一級建築士の資格をもつ個人事業主への委託も可能という認識でよろしいでしょうか。	積算技術担当者の要件は募集要領8（1）①カのとおり、建築積算士又は公共工事の積算経験が5年以上であることです。個人事業主の場合、現体制で上記の要件を満たしている必要があります。質問15の回答を参照ください。
70	12月22日	設計共同体で参加の場合、主要業務実績（様式2）は共同体の構成員ごとに提出し、再委託事務所の分は不要という認識でよろしいでしょうか。	提出書類作成説明書（2）①、③のとおり、3件以内（各構成員の代表的な業務実績を1件以上）です。再委託事務所の実績は貴見のとおりです。
71	12月22日	「技術提案書の内容を拡大した投射（パワーポイント等）は可能とします」とありますが、資料の追加とならない範囲で提案書の内容をスライド用に再編集することは問題ないでしょうか。	再編集等は不可です。
72	12月22日	取組体制説明書（様式7）について、設計分野の担当メンバーに加えて、ソフト提案に協力する不動産やデザインの専門家などについても記載してよろしいでしょうか。	本業務委託を実施する際に可能な体制であれば記載可能です。
73	12月22日	成果物に構造設計書とありますが、調査・検討の結果、耐震補強等を行わないとしたときは不要という認識でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
74	12月22日	貸与資料の中に敷地測量図と地盤調査資料が含まれていませんが、もし必要となった際は別途業務発注していただけるという認識でよろしいでしょうか。	敷地測量及び地盤調査とも現時点で実施する予定はありませんが、実施の必要性について協議に応じます。
75	12月22日	関連資料として他の既存図面（仕上表、断面図、矩計図、設備図など）をご提供いただくことは可能でしょうか。また既存図のCADデータのご提供をいただくことは可能でしょうか（現在あるもののみでも構いません）	質問4の回答のとおりです。
76	12月22日	上記に関連して、もし既存図面が無い場合は図面の復元作業（CADデータ化）が必要になると思われます。これは標準の設計業務ではなく追加の業務になりますが、業務契約の際にその分の費用を追加で見込んでいただく、もしくは別途業務発注していただくなどのお考えはあるでしょうか。	質問4の回答のとおりです。
77	12月22日	業務内容に工事監理業務が含まれておりませんが、本プロポーザルの選定者に対して随意契約していただくお考えはあるでしょうか。	募集要領19（4）のとおりです。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
78	12月22日	各室の入居状況を表した鳥かご図がありますが、どの向きに展開されたものでしょうか。提案に際してどの部屋が空室なのか具体的に教えていただけると幸いです。	質問5の回答のとおりです。
79	12月22日	建築基準法や消防法の上で既存不適格である箇所があれば、リスト等をいただけないでしょうか。改修内容の参考にします。 (例) 現在は自動火災報知設備が設置されていないようですが、共同住宅で床面積500㎡超の場合は設置が必要ではないでしょうか。	既存不適格箇所のリスト等はありません。
80	12月22日	電力架線からの現状の受電方式および引込容量を教えていただけないでしょうか。	電気供給会社からの直接引き込みです。容量は150Aです。
81	12月22日	既存建物は耐火建築物と考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
82	12月22日	V. 共同施設の④尿尿・汚水処理に「合併処理」とありますが、合併処理浄化槽の意味でしょうか。	現在は、下水道に接続されています。
83	12月22日	屋上防水の状況が分かる写真をいただけないでしょうか。	事務局ホームページ「関連資料 5.」に掲載します。 https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41065a/starhouse.html
84	12月22日	「給水方式変更を行い、居住性向上を図る」とありますが、どのような方式への変更をご検討されているのでしょうか。また現状の給水設備には何らかの問題があるのでしょうか。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
85	12月22日	「提案者の特定につながる事務所名、作品名の記載等をしてはならない」とありますが、名前などを伏せたうえで過去の実績の写真を用いた説明を行うことは可能でしょうか。	提出資料作成説明書(6)②ウのとおり、特定の施設を類推できる写真は不可です。
86	12月22日	建築設備担当技術者について、本計画の規模は設備設計一級建築士の関与が義務付けられない規模と認識しているが、設備設計一級建築士であれば、機械担当技術者と電気担当技術者を兼務可能と考えてよいか。	貴見のとおりです。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
87	12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・断面の高さや厚さに関する資料はありますでしょうか。 ・軸組図の各部材の寸法をご教示ください。 ・実績を3件以上記入することは可能でしょうか。また、採点の配点上より点数の高い、実績に優先して記入すべき業務はどのような業務でしょうか。 ・周辺の県営住宅について、賃料はどのように定めており、どの程度の相場で貸し出していますでしょうか。 ・用途変更は可能でしょうか。 ・1つの敷地内に2つの棟が建っていますが、一団地認定などを取得しているのでしょうか。 ・設備図に関する資料は何かありますでしょうか。現在の電気の受電容量、ガスの方式について分かりましたらご教示ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問4の回答のとおりです。 ・質問4の回答のとおりです。 ・質問70の回答のとおりです。募集要領11※のとおり様式2は審査委員会の参考資料です。 ・福島県HP、各地区県営住宅管理室HPを御確認ください。 ・御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。 ・質問22の回答のとおりです。 ・質問4の回答のとおりです。質問80の回答のとおりです。都市ガスです。
88	12月22日	12/19に現地見学の申し込みをしたら、「申込み多数のため受付を終了しました」と断られました。来年1月でも構いませんので、追加の現地見学会をお願いしたいと思います。	野田町団地は生活の場であることから、入居者に配慮した上で、現地見学の日程等を設定しております。御理解ください。
89	12月22日	現況写真はすべて住居内だけで、正三角形の階段室のものがありません。階段室の「玄関アプローチ～1階～上を見上げる～踊り場～2階～踊り場～3階～吹抜け下を見る～天井」のような形で写真や動画を公開していただけないでしょうか？	事務局ホームページ「関連資料 5.」に掲載します。 https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41065a/starhouse.html
90	12月22日	「本業務では特別経費として、次の経費を見込んでいる」とは設計業務委託契約費に含まれるという意味でしょうか？	貴見のとおりです。
91	12月22日	審査の点数配分についてご教示ください。	質問43の回答のとおりです。
92	12月22日	参加表明書は電子情報（PDFメール添付）にさせていただくことはできないでしょうか？	募集要領11（2）の方法により提出してください。
93	12月22日	参加資格の要件として、「福島県建設工事等入札参加資格制限措置要綱（平成19年3月30日付け18財第6342号総務部長依命通達）に基づく入札参加資格制限中のものでないこと。」とありますが、あらかじめ福島県建設工事等入札参加資格を有している必要があるのでしょうか。	福島県建設工事等入札参加資格を有している必要はありません。
94	12月22日	専門分野業務の再委託先が、別の参加予定業者の再委託先となる予定がありません。再委託先が重複することに問題はないでしょうか。	質問13の回答のとおりです。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
95	12月22日	再委託事務所の業務実績については契約書等の写しは必要ないでしょうか。	質問70の回答のとおりです。
96	12月22日	主要業務実績として、会社を設立する前に、代表取締役が個人名義での行った業務を実績として入れることはできるでしょうか。	不可です。
97	12月22日	再委託事務所は、他の参加者との重複は可能なのでしょうか？	質問13の回答のとおりです。
98	12月22日	再委託事務所の業務実績の枠についても追加資料として契約書の写しや建築物の写真などの業務実績を証明する資料は必要でしょうか？	質問70の回答のとおりです。
99	12月22日	募集要領6(5)①に、「事業収支や地域性等を踏まえた提案」とありますが、これは受託金額などを技術提案書の中に自由形式で提案すべきなのでしょうか。それとも、受託金額については、保存基本構想に、1500～2500万円と記載されているため、候補者として選定後に県と調整して決定されるものであり、提案内容の一部に受託金額の提案は含まれず、提案する必要もないということなのでしょうか。	事業収支を検討する際のイニシャルコストは基本構想P13の概算事業費を参考としてください。
100	12月22日	本プロポーザルによる業務に耐震改修は含まれているか。	質問32の回答のとおりです。
101	12月22日	設計委託費について、「福島県営野田町団地【スターハウス54C-2型】保存活用基本構想」に記載があるが、募集要領等には記載がない理由はあるか。	質問54の回答のとおりです。
102	12月22日	設計委託費について、「15,000千円～25,000千円(税込)」と大きな振れ幅があるか、理由はあるか。	質問54の回答のとおりです。
103	12月22日	同住宅の構造はRC造とのことだが、壁式構造でなくラーメン構造とみて相違ないか。	提供できる資料は公表資料となります。
104	12月22日	室内の内壁で、撤去した場合、構造に支障が生ずるものはあるか。	提供できる資料は公表資料となります。
105	12月22日	参加資格について、各担当技術者は他の提案者との重複は可能か。	質問13の回答のとおりです。
106	12月22日	敷地や対象建築物のcad・dxfなどの編集可能なデータを提供いただくことは可能か。	質問4の回答のとおりです。
107	12月22日	ヒアリングにて、レーザーポインターの使用やタブレット操作による説明箇所のマーキングは可能か。	可能です。
108	12月22日	技術提案書について、右上の受付番号等の位置はそのままに提案を用紙全体にレイアウトすることは可能か。	募集要領12、提出書類作成説明書(6)のとおりです。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
109	12月22日	基本構想p.12下図の例①では、一部の入居者が現在入居している室から移転している例が示されているが、実際にその入居者が移転に同意するか否かはプロポーザル時点では問わないものとみて相違ないか。	貴見のとおりです。
110	12月22日	既存の断面図をいただくことは可能か。	質問4の回答のとおりです。
111	12月22日	実績について、前職での実績の記載は可能か。	質問96の回答のとおりです。
112	12月22日	主要業務実績（様式2）に記載する実績は、参加者である建築士事務所の名称で受注した業務実績に限られるか。	質問96の回答のとおりです。
113	12月22日	管理技術者・主任技術者（様式3-1-1、様式3-1-2）の業務実績には、現所属事務所以外での実績も含まれるか。	質問96の回答のとおりです。
114	12月22日	構造や設備などの協力事務所は他応募者との重複参加は可能か。	質問13の回答のとおりです。
115	12月22日	建築物の増築や減築は認められるか。また、その際許容される増築面積に制限はあるか。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
116	12月22日	敷地内に駐車場は必要ないか。必要な場合要求台数はあるか。	御質問の内容は、募集要領6に基づき御提案いただく内容です。
117	12月22日	審査にあたって、技術提案書以外に評価する書類はあるか。また評価基準や採点配分はあるか。	募集要領11（1）※のとおり様式2は審査委員会の参考資料です。 質問43の回答のとおりです。
118	12月22日	ソフト提案の一環として、事業者の候補を提案書に盛り込むことは可能か？	不可です。
119	12月22日	工事費の件 募集要領 5.（4）.⑦工事費に約4億円（消費税込み）との記載がありますが、外壁仕上げ塗材等にアスベストが含まれていた場合の除去費用は、別途と考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。

プロポーザルに関する質問及び回答について

番号	質問日	質問	回答
120	12月22日	<p>建築設備に係る再委託事務所及び主任技術者の件</p> <p>12月16日時点の質問回答の再確認ですが、建築設備（電気・機械）担当技術者を再委託する場合、下記の①及び②・③のケースについて、詳しく確認をさせて頂きたいと存じます。</p> <p>① 建築設備の設計及び主任技術者を再委託とする場合、一級建築士事務所登録をしている事務所でなければ再委託はできない。</p> <p>② ①の事務所に建築設備（電気・機械）を再委託する場合、主任技術者が設備設計一級建築士であれば、電気設備と機械設備の主任技術者を兼務してもよろしいでしょうか。</p> <p>③ ①の事務所に建築設備（電気・機械）を再委託する場合、一級建築士事務所登録している建築士事務所であれば、建築設備（電気・機械）の主任技術者は、募集要領8.（1）.カ.「建築設備（電気・機械）担当技術者：設備設計一級建築士、建築設備士又は公共工事の設計経験が5年以上であること」を満たせばよろしいでしょうか。</p>	<p>① 貴見のとおりです。</p> <p>②③ 質問12の回答のとおりです。</p>
121	12月22日	<p>敷地の件</p> <p>道路境界が不明確なため、公図をご提供頂けないでしょうか。</p>	<p>提供できる資料は公表資料となります。</p>
122	12月22日	<p>定期調査報告書の件</p> <p>定期調査及び外壁全面診断調査は、何年に実施された調査書でしょうか。</p>	<p>定期調査報告書（建築）：令和4年度</p> <p>〃（設備）：令和6年度</p> <p>外壁全面診断調査：令和3年度</p>